



一般社団法人ふくしま連携復興センター

様々な支援のコーディネート、ネットワークづくり、情報発信、事業連携・協働推進をサポートする
「中間支援組織」として活動を実施



広域避難者支援



支援者連携



復興創生



県外避難者の生活再建や
帰還に向けた支援

全国26箇所に生活再建支援拠点（相談窓口）を設置し、避難されている皆さまの日頃の不安やお悩みごと、今後の生活に向けた相談対応や交流促進などの活動を行っています。



被災者が安定的な
日常生活を営むことを
目指して！

被災地の復興や被災者の生活再建などを支援するさまざまな主体とともに、福島県の復興を進めるために、支援者同士の連携調整や、情報提供、行政への事業提案などを実施しています。



福島の復興・創生の
新しい担い手を支
援！

福島県外から県内に移り住む人材の確保や定着の促進に向けた取り組みを行っています。具体的には移住先としての福島県のPRや、復興支援員及び地域おこし協力隊に対する側面サポート等を行っています。

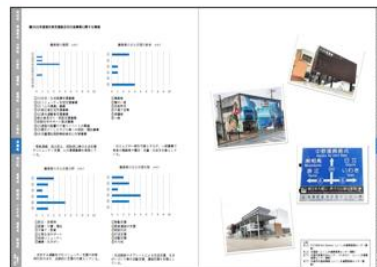


被災者が安定的な日常生活を営むことができるように、支援しています。

- ◆ 被災地域や被災者の現状と課題調査 100件/年以上
被災地域や支援団体を継続的に訪問し、ヒアリングを行っています。
- ◆ 個別支援とコーディネートの実施 200件/年以上

生活再建支援拠点

県外避難者の生活再建に向けて、情報の収集や相談ができる窓口として、全国26か所に設置しています。



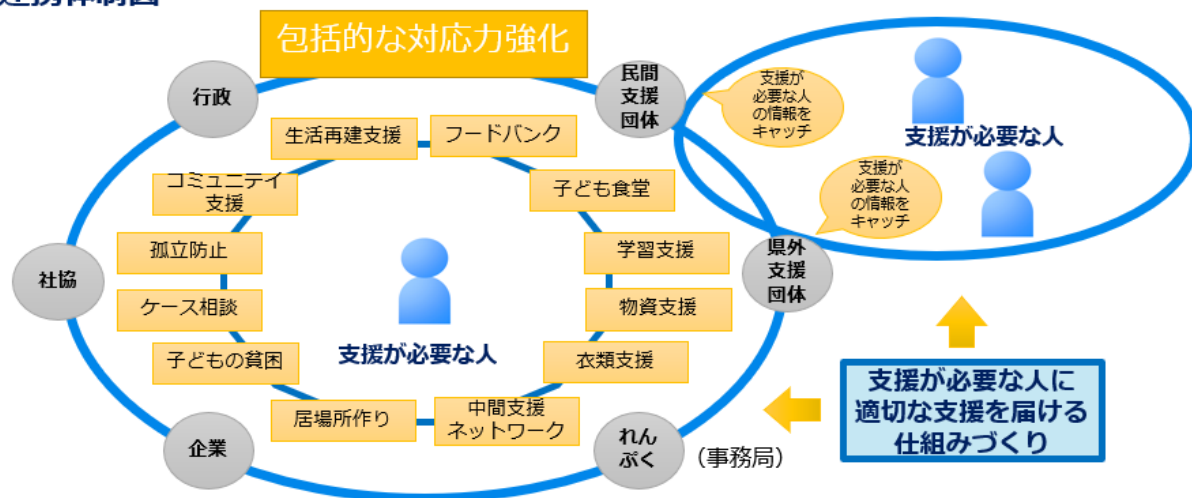
◆ふくしま連携復興センターが構築する2つのネットワーク

ふくしま生活困窮者支援ねっと

【概要と目的】

生活困窮者支援における課題解決のための活動や啓発と活動団体の能力向上や連携を図るためネットワークを構築し、様々な生活困窮者支援の課題を取り上げ、テーマに沿った勉強会等を開催し、生活困窮者支援の在り方に関して学びを深め、課題の解決に努めることを目的とし運営する。

■連携体制図



■主な取り組み内容

取り組み①

生活困窮者支援を通じた包括的な地域づくりをさらに推進するため、NPO等の支援団体や社協、自治体行政、企業などを集め、定期的な会議を実施。

取り組み②

福島県内外の先行事例等について学ぶ場の開催。

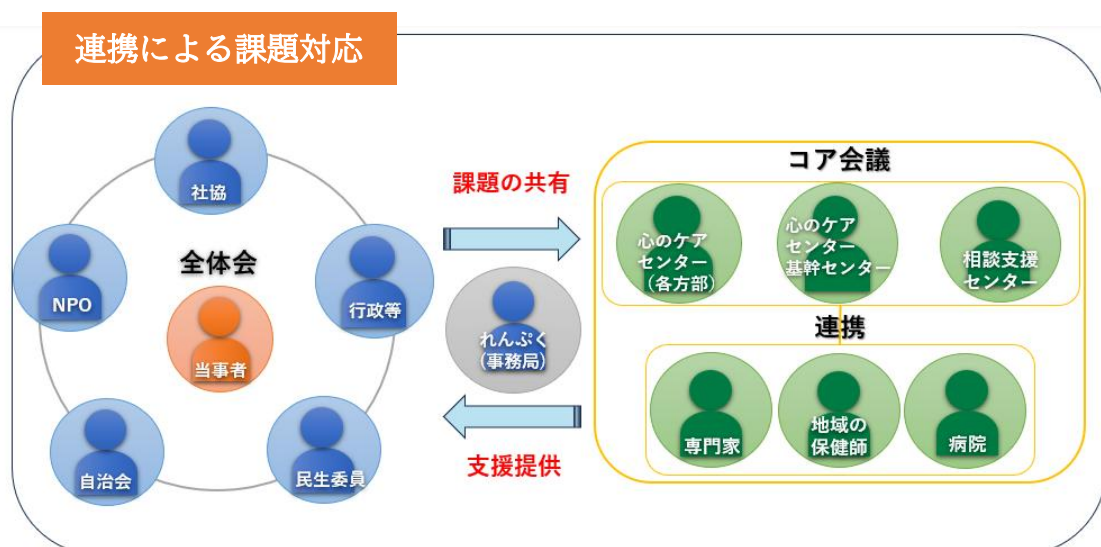
取り組み③

助成金や物資支援の情報共有。

ふくしま広域こころのケアねっと

【概要と目的】

被災者支援の現場では、被災住民の支援に取り組む支援者が、住民の心の問題に起因するトラブルに遭遇し、支援者自身が疲弊する 경우가少なくありません。このようなケースに、支援者の悩みを解決する糸口を一緒に考える相談先として、また支援団体や住民等へ、心のケアに関する啓発活動を行うことを目的とし運営する。



■主な取り組み内容

取り組み①

心のケアの専門家につながる支援のネットワーク・連携システムの構築。その上で支援者が遭遇した具体的な事例で「ケース検討会」を実施。

取り組み②

支援団体や住民へ心のケアについて、分かり易く伝えながら、地域コミュニティ同士の活動をつなげる。

取り組み③

心のケアへの理解を深めるための勉強会や養成講座等の開催。